

各 位

会 社 名 株式会社 幸 楽 苑
 代表者の役職名 取締役会長兼社長 新 井 田 傳
 (東証第一部 コード番号 7 5 5 4)
 問 い 合 わ せ 先 取 締 役
 経営企画室長 室 井 一 訓
 T E L 0 2 4 - 9 4 3 - 3 3 5 1
<http://www.kourakuen.co.jp/>

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 18 年 10 月 24 日付「業績予想の修正に関するお知らせ」、平成 18 年 11 月 2 日付「平成 19 年 3 月期 中間決算短信(連結)」及び平成 19 年 1 月 23 日付「平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)」にて公表いたしました平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせ申し上げます。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	31,746	723	801	△ 162
今 回 修 正 予 想 (B)	31,396	1,094	1,146	107
増 減 額 (B-A)	△ 349	370	345	270
増 減 率 (%)	△ 1.1%	51.3%	43.1%	-%
(ご参考) 前 期 実 績 (平 成 18 年 3 月 期)	28,842	1,005	1,059	279

(金額の単位：百万円)

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 6 円 61 銭

2. 当期の業績予想数値の修正(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	31,627	790	921	△ 20
今 回 修 正 予 想 (B)	31,285	1,125	1,226	174
増 減 額 (B-A)	△ 341	335	305	194
増 減 率 (%)	△ 1.1%	42.4%	33.1%	-%
(ご参考) 前 期 実 績 (平 成 18 年 3 月 期)	27,876	1,116	1,265	519

(金額の単位：百万円)

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 10 円 76 銭

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

3. 修正の理由

修正の理由については、主な要因として個別業績の改善によるものであります。

下期においては、新規出店 20 店舗（直営店 18 店舗、フランチャイズ加盟店 2 店舗）の計画に対して、18 店舗（直営店 16 店舗、フランチャイズ加盟店 2 店舗）の実績となり 2 店舗の計画未達となりましたが、昨年 10 月に創業者が復帰し、様々な施策を実施いたしました。店舗運営管理体制をより充実させるため、現場重視型の営業会議及び店長会議を開催し、店舗でのクレーム等の諸問題を迅速に解決するとともに、数値実績に応じた店長インセンティブ制度を導入し、店舗のモチベーション向上に努めてまいりました。この結果、店舗のサービスやオペレーションが向上し、下期の直営既存店客数は前期対比 5.2%増（上期実績 0.1%増）となり客数の回復を図ることができました。

また、営業利益及び経常利益については、低価格商品の導入等により下期 1.2%程度原価率の悪化（上期対比）を見込んでおりましたが、メニューの改善等により 0.3%程度に抑えることができました。また、利益率重視を掲げ、販売促進及び求人活動については、全店統一した活動をやめ、地域或いは店舗環境の特性を考慮した販促・求人活動を実施いたしました。これらにより、販管費比率は下期 63.8%（上期実績 66.6%、下期計画 65.4%）と改善いたしております。

この結果、個別業績は、前回発表予想と比較し、売上高は 1.1%下回り 31,285 百万円（前期比 12.2%増）となる見込みであり、営業利益は約 42.4%上回り 1,125 百万円（同 0.8%増）、経常利益は約 33.1%上回り 1,226 百万円（同 3.1%減）となる見込みであります。

また、連結業績は、個別業績を反映し、前回発表予想と比較し、連結売上高は 1.1%下回り 31,396 百万円（前連結会計年度比 8.9%増）となる見込みであり、連結営業利益は約 51.3%上回り 1,094 百万円（同 8.8%増）、連結経常利益は約 43.1%上回り 1,146 百万円（同 8.1%増）となり、増収増益となる見込みであり、連結当期純利益は、減損処理等の発生により 107 百万円（同 61.5%減）となる見込みであります。

以 上

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。